

令和元年度 松戸歯学部附属歯科衛生専門学校
学校関係者評価 報告書

1 目的

各専門学校で実施した自己点検・評価結果及びそれを踏まえた今後の改善方策について、学校外の関係者による評価を行い、自己点検・評価結果の客観性・透明性を高め、専門学校と密接に関係する者の理解促進や連携協力による学校運営の改善を図ること等を目的として行う。

2 基本方針

① 実施方法

「専修学校における学校評価ガイドライン」(文部科学省：平成 25 年 3 月策定)を参照し、各学校複数名の評価者により当該校の学校関係者評価を行う。

(1) 評価者は、平成 30 年度に実施した自己点検・評価項目の中から、以下の「評価項目」に掲げる事項について評価する。

(2) 平成 30 年度自己点検・評価項目以外に、重点目標(専門学校内の全教職員が意識して取り組むことができる具体的目標)を各学校において設定し、学校関係者評価実施前に、自己点検・評価を行う(今年度の重点目標は「進路指導」における事項とする)。

3 評価項目

- ① 学生の学習を活性化し、効果的に教育を行うための様々な措置を講じているか。
- ② 教育課程及びその内容、方法の適切性について定期的に点検・評価を行っているか。また、その結果をもとに改善・向上に向けた取り組みを行っているか。
- ③ 学生の受け入れ方針に基づき、学生募集及び入学者選抜の制度や運営体制を適切に整備し、入学者選抜を公正に実施しているか。
- ④ 学生の受け入れの適切性について定期的に点検・評価を行っているか。また、その結果をもとに改善・向上に向けた取り組みを行っているか。
- ⑤ ファカルティ・ディベロップメント(FD)活動を組織的かつ多面的に実施し、教員の資質向上及び教員組織の改善・向上につなげているか。

⑥ 教員組織の適切性について定期的に点検・評価を行っているか。また、その結果をもとに改善・向上に向けた取り組みを行っているか。

⑦ 進路指導における重点目標

4 構成員

① 卒業生

松戸歯学部附属歯科衛生専門学校同窓会会長 三橋千代子

② 保護者・地域住民

松戸歯学部附属歯科衛生専門学校保護者代表 神野和子

③ 学校の専門分野における関係団体・関係業界

(就職先企業、施設等の実習先、分野別の業界団体等)

北松戸さつき幼稚園 園長 柳沢正俊
(委員長)

④ 松戸歯学部附属歯科衛生専門学校教職員

校長 平塚浩一

副校長 野本たかと

教務課長 田中祐司

教務課長補佐 岩本 猛

教務課主任 安原祐己

5 協議会開催日時

第1回 令和元年12月25日(水) 10時00分～12時30分

第2回 令和2年 1月14日(火) 17時30分～19時00分

6 評価方法

① 専門学校校長が、「学校関係者評価票」(別紙)の各評価項目について、評価結果及び取組状況等を説明する。

② 学校関係者評価委員が、上記①を基に、次のとおり評価する。

(1) 各評価項目の「取組状況・評価に対する意見等」・「優れている点、継続してほしい点」・「問題点・要望等」・「その他意見等」を記述する。

(2) 取組評価については、次の4段階で評価する。

A：十分できている， B：おおむねできている， C：一部改善が必要， D：できていない

③ 学校関係者評価委員が、「学校関係者評価票」の評価結果を基に、総評

として評価結果を報告する。

7 評価結果（総評）

自己点検・評価結果については、ほとんどの項目で適切であると判断することができ、学校関係者評価委員の評価とも合致している。取組の内容についても、質・量共に高く評価できる。何よりも国家試験の合格率の高さがそれらを裏付けている。

さしあたり、切迫した問題点は認められないが、評価項目以外の事象についても、多角的かつ厳格に継続して検証していくことは評価者の責務であると考えられる。

今後、学校関係者評価協議会以外の場においても、外部の意見に常に耳を傾け、貴専門学校が生徒の質の保証及び向上に努めていただくことを願って止まないところである。

以 上